

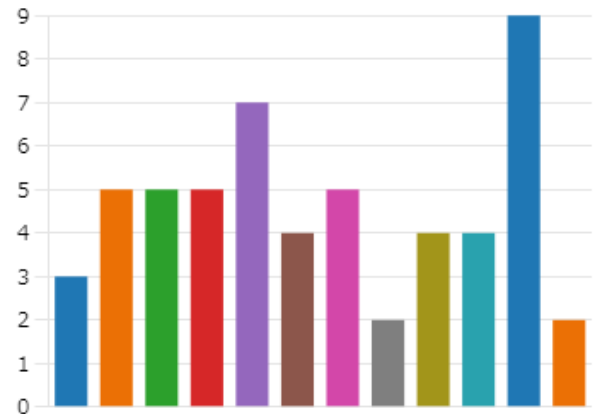
いじめアンケート調査（保護者用）集計結果

12月に実施した標題の調査結果をまとめたものです。

1. お子さんの学年と性別を選んでください。【必須】

詳細

● 1年男	3
● 1年女	5
● 2年男	5
● 2年女	5
● 3年男	7
● 3年女	4
● 4年男	5
● 4年女	2
● 5年男	4
● 5年女	4
● 6年男	9
● 6年女	2



3. 問1：あなたの子どもは、いじめを受けている（受けていた）。【必須】

詳細

● あてはまる	3
● あてはまらない	48
● わからない	4



5. 問2：あなたの子どもは、いじめをしている（していた）。【必須】

詳細

● あてはまる	1
● あてはまらない	47
● わからない	7



7. 問3：学校でいじめがあると聞いたことがある。【必須】

詳細

● あてはまる	0
● あてはまらない	37
● わからない	18



【集計結果から】

回答は、概ねプラス回答であったが、少数ではあるものの、マイナス回答があることを重く受けとめ、組織的な対応にあたっていくことを再確認していきます。

【いじめに対する対応について】

「暴力を伴わないいじめ」が疑われる行為への対応

【自由記述より】

- ・傷つくような悪口、いじわる、馬鹿にするジェスチャー、差別など。
- ・上級生が嫌なことを言ったりしなければいいと思います。



未然防止教育の取組

自身の言動が他者に及ぼす影響について自ら考えて行動できる児童が育つ取組、児童生徒がいじめの問題を自分のこととして捉え、考え、議論することにより、いじめに対して正面から向き合うことができるような実践的な取組を充実させていきます。

【自由記述より】

- ・〇〇が△△に悪いこと言ったんだよ。」などと、学校の出来事を伝えてくれますが、どこまでいじめに繋がるのか……。いじめとまで入ってないと思いますが……。

・周りから見たらすごく嫌なことを普通に流しているところがある気がします。



早期発見対応

発見者が「これは、いじめに当たらない」と判断した場合、そのまま放置されてしまうということを防ぐために、いじめか否かの判断を構成されている校内の対策組織が責任をもって行います。

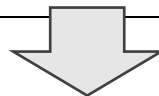
家庭や地域、関係機関との連携

学校の「気付き」と家庭・地域の「気付き」を重ね合わせることが、学校だけでは見逃されがちないじめの早期発見につながることから、いじめに気付くネットワークを拡げるための連携をこれまで以上に強化します。

「暴力を伴ういじめ」への対応

【自由記述より】

・友だちにいきなり腹部を殴られる。



安全・安心でお互いを尊重し合う雰囲気づくり

学校において児童が、「暴力を振るってもいいんだ。」「暴力も仕方ない。」という誤った認識をもつことがないように、わずかな行為でも見逃さない、許さないことを確認し合い、すべての児童が尊重し合える温かな学校の雰囲気づくりに努めていきます。